泉大津市議会議員
林哲二通信
VOL.39
令和元年７月版　発行：：林哲二後援会　TEL/FAX：32-8895

より良い暮らしと社会
笑顔あふれる泉大津へ!!

令和元年スタート

平成31年４月21日に泉大津市議会議員選挙で４期目の当選をさせて頂きました。
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
そして間もなく５月１日より、新たなる元号、『令和』へと時代が移り変わりました。
今年は近畿地方の梅雨入りが1951年の発表開始以来、観測史上最も遅い6月26日となりました。
今度は梅雨がいつ明けるのか？台風が６月に既に発生し、この先どうなるのだろう？地震もあちらこちらで発生しているし、、、、、、いろんな不安が頭をよぎります。
先の選挙では、投票率が43.6%という現状であり、まだまだ私たちの日頃の活動の宣伝不足であると反省しきりです。ただ、泉大津市議会では、平成22年(2010年)より、全議員で駅前を始めとする市内３カ所同時に本会議前にＰＲ活動として、チラシを配りマイクを持って議会傍聴の呼び掛けを続けてまいりました。そして、6月19日から始まる改選後初めての本会議を前に議会傍聴呼びかけ活動を行い、私は泉大津駅前を担当しました。
継続は力なりで、続ける事が大事です。しかし今後は更なる工夫を加えて、違ったやり方も考えてみる必要があるのではないかとも思っています。
いずれにしましても、市議会議員として、市民の皆様のご期待に応えられるよう努めて参りたいと思います。

※今年もやります！！
第4回あすとロータリー祭『松ノ浜グリーンフェス』
～緑と食でまちを元気に～
2019年10月19日（土）
AM10:30スタート

ありがとうカウンター道徳授業

５月２８日(火)に上條小学校、旭小学校、６月１３日（木）に穴師小学校、条東小学校のそれぞれ３年生の対して『ありがとうカウンター道徳授業』を内田達雄氏にお願いして開催しました。
今回も子ども達は元気ハツラツで、明るく楽しい笑いの渦の中、しっかりと聴くところは集中して聴いてくれて、ありがとうと感謝の気持ちを育んでくれたと思います。泉大津市の子ども達がありがとうと感謝の気持ちを忘れず、笑顔あふれる事を願ってやみません。その一助になればとこの授業も６年間続けてきました。勿論これからも、続けてまいります。※他小学校ではタイミングが合わず、今年は開催出来ずでした。

令和元年第1回定例会　6月19日(水)　質問抜粋

食品ロスについて

質問　本来食べられるのに捨てられている食品ロスは国内で年間６４６万トンもあり、国連の世界食糧計画による食糧援助量約 320 万トンの２倍が捨てられています。世界では、毎日約２万５ ,000 人が餓死していると言われ、うち、５歳未満の子供が約１万 9,000 人だそうです。このことを考えると、罪の意識を感じざるを得ません。本当に何とかしなければならない現状だと思います。そんな中、食品ロスの削減の推進に関する法律が令和元年５月３１日交付され、その第１３条に、市町村は基本方針を踏まえて、当該市町村の区域内における食品ロスの削減の推進に関する計画を定めるよう努めなければならないとしていますが、泉大津市はどのような計画を策定予定なのですか？

答弁　大阪府主催の食品ロス削減に関する説明会に出席するなど情報収集に努めてから策定予定です。

質問　宴会等で開始 30 分と閉宴 10 分前には席に座って食事を楽しみましょうという 3010 運動は、食品ロスをできる限り減らそうという運動です。食品ロスの問題は、約半分近くが家庭から出るという現状があり、この運動だけではおぼつかないかもしれませんが、まずは少しでも、わかりやすく、簡単にできることと思いますので 3010 運動、ぜひ実行していただきたいのですがいかがでしょうか？

答弁　3010 運動を広く呼びかけるなど、食品ロス削減に向けまして、さまざまな取り組みを実施してまいりたいと考えております。

要望　食品ロスゼロ宣言を検討し、食品ロス削減に取り組んでもらいますように強く要望します。

放課後インターナショナルについて

質問　深喜人材育成基金活用の研修では、広い視野と国際感覚を持って活躍できる人財育成を目的とし、キャンプ形式の集中講座も実施されるとＨＰに記載され、私もグローバル社会が進展する中、重要課題の一つと、大変興味深く拝見しました。この講座の内容を具体的にお示しください。

答弁　国内受験や海外進学、４技能型英語検定試験に対応しております。その先で必要になる世界基準の英語力を身につけ、社会や世界へ出てから必要となる知識や教養も身につく学習内容です。月２回の対面学習は先生の一方的講義でなく、仲間とワークショップ形式で学び合う内容です。キャンプ形式の集中講座は、年度末に４泊５日の宿泊型で実施。海外の大学生をメンターに迎え、共同で課題解決型の学習を行い、英語を使っての自信、自己表現力、会話力などを身につける内容となっています。